

市民の皆様へ

全国において、1日当たりの新規感染者が、2か月ぶりに2千人を下回り、また、各都道府県の感染状況を示す指標も改善傾向にあります。

県内におきましても新規感染者数が減少し、県が定めるロードマップの判断材料となる医療提供体制と感染状況の4つの指標が、全て基準を下回ったことなどから、県は、9月27日から県独自の警戒レベルを「Stage 2」へ移行し、飲食店の時短要請や公共施設の臨時休館を終了することとしました。

本市としましても、県の決定をふまえて、公共施設を通常どおりに開館することといたしました。

市民の皆様には、感染防止対策にご理解とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

しかしながら、依然として感染者は発生しておりますので、市民の皆様におかれましては、決して気を緩めることなく、引き続き、以下の点についてご留意願います。

(1) 県外との移動について

- ・全国的に感染状況が落ち着くまで、極力控える。
(特に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置地域との往来は注意する。)

(2) 外出・飲食などについて

- ・同居家族以外のグループでの会食は少人数(4人以下)・短時間で行う。
(特に、夜間の2時間以上の会食は控える。)
- ・初めて会う人や、最近会っていなかった人との会食は行わない。
- ・感染対策が徹底されていない飲食店等の利用は厳に控える。

(3) 三密いずれもの回避(ソーシャルディスタンスの確保)、マスク着用の徹底、手指消毒・手洗いの徹底など、基本的な感染防止対策を徹底する。

(4) 職場や家庭内において

- ・変異株の感染力は非常に強力であり、家庭にウイルスを持ち込まないことを最優先に、行動する。
- ・職場内クラスターが多発していることから、マスクなしの会話や換気が不十分な室内は特に注意する。
- ・マスクはできる限り不織布のものを、鼻にすき間なくフィットさせて着用する。
- ・帰宅後や食事の前など、こまめな手洗いや手指消毒を徹底する。
- ・体調不良時は出勤や登校、外出等を控え、速やかに医療機関に受診する。
- ・ワクチン接種後も油断せず、引き続き感染防止対策を徹底する。

ご自身、そしてご家族や友人を守るため、高い危機意識を継続し、感染防止対策を徹底していただきますようお願いいたします。

令和3年9月24日

砺波市長

